

須坂新校再編実施計画懇話会 意見交換の概要

高校再編推進室

1 須坂新校再編実施計画懇話会の概要

(1) 開催日時・場所

	月 日	時 間	会 場
第1回	令和3年12月13日(火)	18:00~19:30	須坂市生涯学習センター
第2回	令和4年2月28日(月)	18:00~19:30	オンライン
第3回	4月26日(火)	18:00~19:30	須坂市シルキービル
第4回	6月27日(月)	18:00~19:30	須坂市生涯学習センター
第5回	9月15日(木)	18:00~19:30	須坂市生涯学習センター
第6回	10月20日(木)	18:00~19:30	須坂市シルキービル
第7回	11月15日(火)	18:00~19:30	須坂市生涯学習センター
第8回	12月13日(火)	18:00~19:30	須坂市生涯学習センター
第9回	令和5年1月20日(金)	18:00~19:30	須坂市生涯学習センター
第10回	3月13日(月)	18:00~19:30	須坂市生涯学習センター

(2) 主な意見交換内容

- 再編実施基本計画（募集開始年度、校地校舎、設置学科、募集学級数、新校の学校像等）について

2 校地検討会議の概要

開催日時・場所

	月 日	時 間	会 場
第1回	令和4年4月26日(火)	17:00~17:45	須坂市シルキービル
第2回	6月27日(月)	16:55~17:45	須坂市生涯学習センター

3 今後の予定

- 第11回須坂新校再編実施計画懇話会 4月27日(木)
- 教育委員会5月定例会に再編実施基本計画を付議
- 6月県議会に統合事件案を付議

4 懇話会の構成員（別紙1のとおり）

4 懇話会のまとめ

(1) 新校の学校像について

実社会の課題と向き合い、地域を学びの場に成長し続ける高校

生徒像
育てたい

- 探究的な学びにより身に付けた力で自分の未来を積極的にデザインできる生徒
- 他者や社会と主体的に協働できる、コミュニケーション力を持った生徒
- 多様な他者をつなぎ、新しい価値を生み出し、よりよい社会実現のために学び続ける生徒

学校像
目指す

- 地域をフィールドとした探究的な学びをとおして、課題発見解決能力を育む
- 学科や学年を超えた協働的な学びをとおして、キャリアデザイン力を育む
- 地域に開かれた学びを推進し、主体的に未来を創造し続けるための力を育む

須坂新校の取組

- 校外学習、校外活動の単位認定（ボランティア、大学の講義、海外留学など）
- 全学科でのデュアルシステム（校外での実践的な学び）
- 世代を超えた交流学习（中学校との合同探究発表会、地域への公開講座など）
- 探究の学びを深化させる「地域連携コーディネーター」が校内に常駐
- 地域との協働による生涯学習の拠点づくり

地域の人々と共に学び、地域の未来を共に創る コミュニティデザインハイスクール

- ◆ 実体験をとおして、自分と地域の未来を創造する学びを展開
- ◆ 各科の学びの成果をもとに協働的な探究を実施
- ◆ 情報リテラシーを徹底して学習し、いつでも、どこでも、ICT を積極的に利活用

農業科 — 商業科 — 工業科 — みらいデザイン科（仮称）

単位制

- 学科の枠を超え、他科の専門科目も履修して自身の学びを深化
- 学校を飛び出してのアクティブな探究活動を学びの中心に

連携

- コミュニティデザインを研究する国内外の大学との連携
- 地域を学ぶ国内外の高校生と交流

4 学科の連携で地域の未来づくりに参画

専門科の学びで得た農業・工業・商業・デジタルなどの視点

探究活動で得た芸術・歴史・福祉・国際などの視点

地域の方々との共同研究

須高地域共学共創コンソーシアム

新校が生涯学習の拠点

大学・専門学校



医療・福祉機関



地元企業・商工会



自治体



研究機関



(2) 募集開始年度に関すること

須坂新校（仮称）の募集開始年度は、次回懇話会で説明し、意見交換を行う。

旧第2通学区の中学校卒業予定者数の予測と、新校の校舎整備に要する期間をふまえて、次回の懇話会において説明し、意見交換を行う。

(3) 活用する校地校舎に関すること

須坂新校（仮称）は、須坂東高校、須坂創成高校のいずれかの校地校舎を活用する。

校地選定にあたっては、学びのイメージを受けて、次回の懇話会において意見交換を行う。

(4) 設置課程・学科、想定する募集学級数に関すること

全日制課程に、新たな普通科としての「みらいデザイン科（仮称）」、農業科、工業科、商業科を設置することが考えられる。募集学級数については中学校卒業予定者の推移をみながら検討し、次回の懇話会で説明し、意見交換を行う。

普通科は普通科改革の一環で設置が可能となった「地域社会に関する学科」としての「みらいデザイン科（仮称）」、専門科は農業科、工業科、商業科の設置が考えられる。総合技術高校として専門科は学科間の連携を積極的に行い、さらに普通科と専門科の学科間連携によって新たな価値を創造していくことが考えられる。

募集学級数については、旧第2通学区の中学校卒業予定者数の推移をみながら検討し、次回の懇話会で説明し、意見交換を行う。

(別紙)

須坂新校再編実施計画懇話会 構成員名簿 (R5. 3. 31 現在)

氏 名	所 属 等	任 期
三木 正夫	須坂市長	R3. 12. 13～
◆新井 隆司	小布施町副町長	R3. 12. 13～
◇藤沢 敏和	高山村副村長	R3. 12. 13～
○小林 雅彦	須坂市教育委員会教育長	R3. 12. 13～
◇春原 博	須坂商工会議所専務理事	R3. 12. 13～
神戸 佳代	小布施町商工会女性部長	R3. 12. 13～
久保 正直	アスザック株式会社代表取締役社長	R3. 12. 13～
◇浅井 洋子	須坂東高等学校同窓会長	R3. 12. 13～
◇霜田 剛	須坂創成高等学校同窓会副会長	R3. 12. 13～
半田 志郎	国立大学法人信州大学工学部特任教授	R3. 12. 13～
西澤 浩文	須坂東高等学校PTA会長	R3. 12. 13～R4. 4. 26
坪井 育美	須坂東高等学校PTA会長	R4. 6. 27～
富沢 洋一	須坂創成高等学校PTA会長	R3. 12. 13～R4. 2. 28
鈴木 勝	須坂創成高等学校PTA会長	R4. 4. 26～
島田 千春	上高井郡市PTA連合会副会長 (R4. 6より顧問)	R3. 12. 13～
坪井 扶司夫	上高井校長会代表 (墨坂中学校長)	R3. 12. 13～
新井 孝之	上高井校長会代表 (日野小学校長)	R3. 12. 13～
吉沢 正	長野地域振興局長	R3. 12. 13～R4. 2. 28
中坪 成海	長野地域振興局長	R4. 4. 26～
二ノ宮 邦彦	元県立高等学校長	R3. 12. 13～
大宮 透	元慶応SDM・小布施町ソーシャルデザインセンター主任研究員	R3. 12. 13～
畔上 大空雅	須坂東高等学校生徒会長	R3. 12. 13～R5. 1. 20
堀内 煌大	須坂東高等学校生徒会長	R5. 3. 13～
内田 陽菜	須坂東高等学校生徒会副会長	R3. 12. 13～R5. 1. 20
関 怜士	須坂東高等学校生徒会副会長	R5. 3. 13～
丹下 駿	須坂創成高等学校生徒会長	R3. 12. 13～R5. 1. 20
山口 隼	須坂創成高等学校生徒会長	R5. 3. 13～
望月 梨々音	須坂創成高等学校生徒会副会長	R3. 12. 13～R5. 1. 20
木村 友香	須坂創成高等学校生徒会副会長	R5. 3. 13～
◇鳥谷越 浩子	須坂東高等学校長	R3. 12. 13～R4. 2. 28
◇宮尾 悟良	須坂東高等学校長	R4. 4. 26～
山岸 暢	須坂東高等学校教諭	R3. 12. 13～
◇西澤 国之	須坂創成高等学校長	R3. 12. 13～R4. 2. 28
◇羽山 功	須坂創成高等学校長	R4. 4. 26～
小林 英司	須坂創成高等学校教諭	R2. 12. 15～
○：懇話会座長 (校地検討部会構成員兼任)		(敬称略)
◇：校地検討部会構成員 (◆：部会長)		